

### ●窓パネルの取付け例

スポットエアコンSS-25EL-1を用いサッシ窓に取り付けた事例です。本事例では、パネルを4枚使用し、パネルAを上方に取付けています。

### ●隙間シールテープ(図14)取付け例

図15のように窓と窓の間の隙間を無くすため、窓サッシに貼って使った例です。窓パネルに貼って窓枠との隙間を塞ぐ利用法もあります。

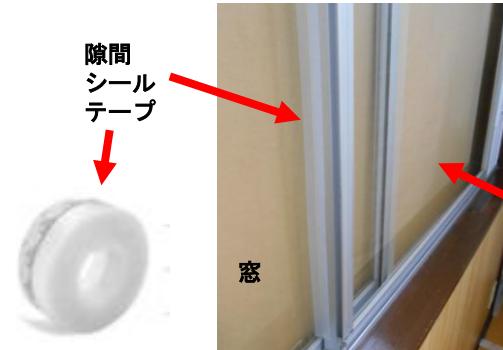


図14

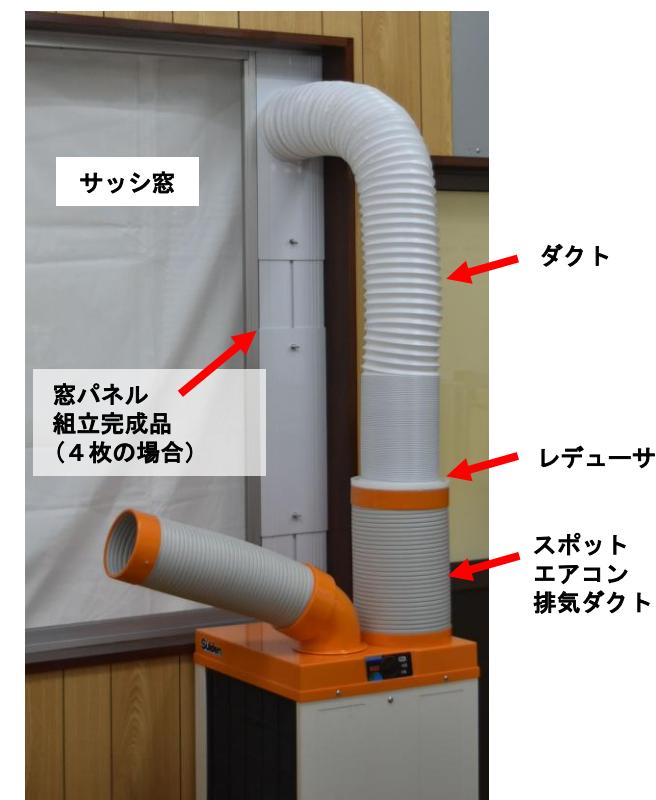


図15

図16(窓パネル取付け例)

### (3) 取外し方

#### ●用意するもの

- 手袋

取外しは、取付けと逆の手順で行ってください。

**△注意** 組立て・取付け、取外しの際は、手袋を着用しケガに注意する。パネルを窓枠から外す際、特に落下にはご注意ください。重大な事故につながる可能性があります。

### △ 安全に関するご注意

- 取付け・取外しは、窓パネルの落下、指挟み等に十分ご注意ください。
- 取付け後は確実に固定されているかを確認してください。また、定期的に点検を行ってください。

### △ その他の注意事項

- 本製品は、SS-28DJ-1、28EJ-1にはご使用いただけません。(高冷房能力で負荷が高いため)
- 窓パネルを使用するときは、25°C, 50%~42°C, 40%の雰囲気内でお使いください。
- 窓パネルを使用することで屋外へ効率的に熱を排気していただけますが、窓を閉めたままスポットエアコンを運転しないようにご注意ください。
- 窓パネルの屋外へ排出するダクトアダプタ部分は塞がないでください。
- 窓パネルのご使用にあたっては、防犯における注意を払ってください。
- 風雨の強い時は、窓パネルを取外してください。

スイデン商品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へどうぞ！

お客様相談室 フリーダイヤル **0120-285-240**

Eメールでのお問い合わせは [info@suiden.com](mailto:info@suiden.com)

〒543-0062大阪市天王寺区逢坂2-4-24 ホームページ <https://www.suiden.com>

## SS(スポットエアコン) 排気用窓パネルセット

### SS-WP-A 取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございました。

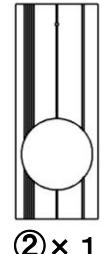
安全に使用していただくために、スポットエアコン本体の取扱説明書も合わせてお読みください。

#### ●セット内容

- ①ダクト ······ 1個
- ②パネルA ······ 1個
- ③パネルB ······ 2個
- ④パネルC ······ 1個
- ⑤ダクトアダプタ ··· 1個
- ⑥レデューサ ······ 1個
- ⑦レール取付用部材  
(パネルA・C用) ··· 2個
- ⑧レール取付用部材  
(パネルB用) ······ 1個
- ⑨隙間シールテープ ··· 1巻
- ⑩ビニールテープ ····· 1巻
- ⑪パネル固定プレート · 4個
- ⑫蝶ナット ······ 4個
- ⑬ワッシャ ······ 4個
- ⑭取扱説明書(本紙) · 1枚



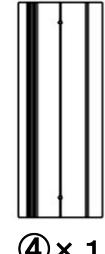
①×1



②×1



③×2

④×1  
(表面中央に溝)

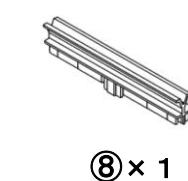
⑤×1



⑥×1



⑦×2



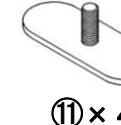
⑧×1



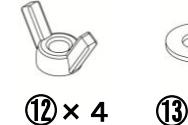
⑨×1



⑩×1



⑪×4

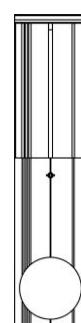
⑫×4  
⑬×4

## 1 取付け可能な窓の高さと取付けパターン

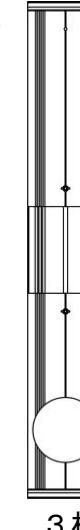
#### ①パネル2枚(パネルA+B)

適用窓高さ: 660~795mm

#### ●取付パターン



2枚



3枚



4枚

## 2 組立て・取付けの前に

#### ●用意するもの

- ・ハサミまたはカッター
- ・手袋
- ・養生シート(床の傷つき防止のため)

**△注意** 組立て・取付けの際は、手袋を着用しケガに注意する。

### 3 組立て・取付け

#### (1) パネルの組立て

##### ●2枚の場合 (AとBの組立て)

- ①パネルAの上部中央の穴の裏側からパネル固定プレートを差込みワッシャを付けてナットで仮固定します。  
(図1)

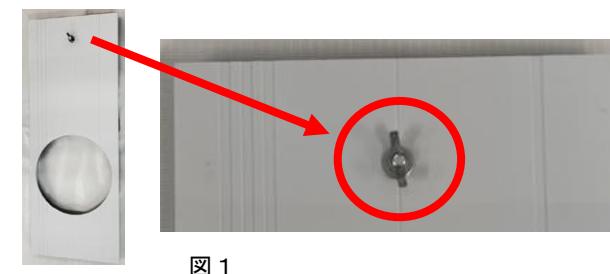


図1

- ②パネルBの3本ラインをパネルAの3本ラインに合わせて(図2の四角形マークを参照)図2のように角を合わせます。  
(合わせる角部の詳細を図3に示す。)

パネルAにパネルBを差込みます。  
(3枚、4枚の場合は、パネルCにパネルBを差込みます。)

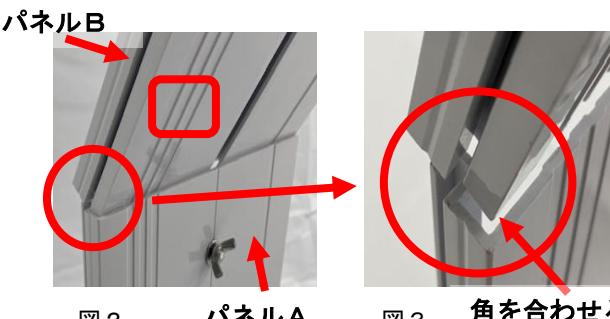


図2

パネルA

角を合わせる

図3

- ③パネル裏側を図4のようにパネルBの溝に差込み、蝶ナットで固定します。(蝶ナットを一旦緩めパネル固定プレートを溝に差込んだ後、蝶ナットを締めて仮固定します。)

補足) パネルAとパネルB(パネルBとパネルCも同様)の重なりを60mm以上してください。(重なりが少ないとパネルが破損する原因となるため)(図4)



図4

- ④次にレール取付用部材(パネルA・C用)をパネルAに取付けます。(図5)  
(パネルの溝に奥まで差込みます。⑤のパネルB用レール取付用部材の取付けと同様で、奥まで差し込むと、図7のようになります。)



図5

- ⑤次にレール取付用部材(パネルB用)をパネルBに取付けます。(図6、図7)  
(パネルが3枚以上の場合、パネルの両端に各パネルに合った固定プレートを取付けます。)

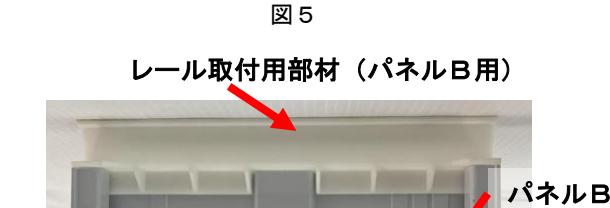


図6

補足) レール取付用部材を取付けずに施工していただいてもかまいません。お客様の窓枠、サッシの形状や取付場所により適切な方法をご選択ください。



図7 (図6の表面の図)

- ⑥ダクトアダプタをパネルAの穴に取付けてパンと音がするまで押込みます。  
(図8)



図8

(パネルやアダプタの爪が破損しないように注意して差込む)

##### ●3枚以上の場合 (AとBとCの組立て)

- 2枚の場合と同様な手順で、窓の高さに合わせて、3枚目(パネルC)  
4枚目(パネルB)をさらに追加します。

パネルAを上方に(上下反転)して取付けていただくことも可能です。

パネル

2枚  
完成品

パネル

2枚  
上下反転例

パネル

3枚  
完成品

パネル



パネルC

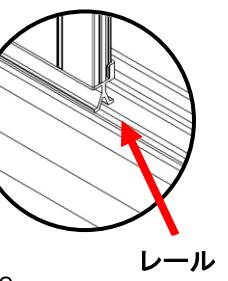
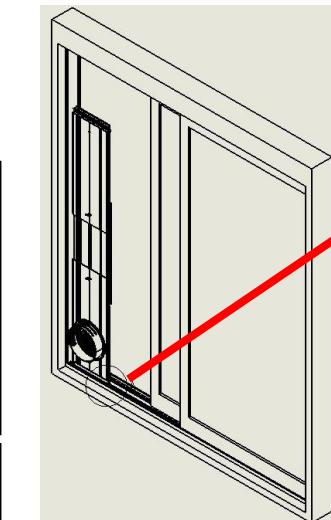


#### (2) 窓への取付け

- ①取付けるサッシの窓を半分程度開け、先にパネルAのレール取付用部材を窓のレールにのせ、パネルを掴みながら蝶ナットを緩め(締め)、パネルを伸ばして、窓の高さに合わせます。

補足1) パネルAを鉛直上方に配置することも可能です。設置する窓やスポットエアコン、ダクトの配置、安定性を鑑みて確実に固定できるようご検討ください。

補足2) パネルのレール取付用部材を用いずに固定する場合は、適切な部材(L金具等)をお客様でご用意いただき、パネルを取付けてください。

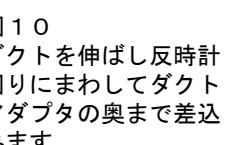


レール

△注意 取付後は、しっかりと固定されていることを確認する。パネルの落下で重大な事故を招く恐れがあります。

- ②パネルのダクトアダプタにダクトを取付けます。図10のように、ダクトの端を少し伸ばし、ダクトアダプタに反時計回りでねじ込みます。ダクトの山側(ワイヤーの部分)をダクトアダプタの凸部にはめこむようにします。

補足) ダクトの取付け時は、パネルを手で固定し、破損しないようご注意ください。



ダクトアダプタ

ダクト

- ③ダクトとレデューサの取付け  
ダクトの端を少し伸ばします。レデューサをダクトに挿入し、半時計周りに奥まで回して固定します。(図11)

- ④レデューサをスポットエアコンの排気ダクトに取付けます。(図12) (スポットエアコンの排気ダクト内側オレンジ部分の端に爪部がかかり略固定されます。

- ⑤排気ダクトの端とレデューサの鍔部のまわりに付属のビニルテープを巻いて固定し完成です。(図13)

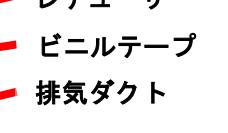


レデューサ

ビニルテープ

排気ダクト

補足1) スポットエアコンの排気ダクトを外したほうが作業が行いやすい場合があります。  
補足2) レデューサは、スイデン製、一口用φ175の排気ダクトに合わせた設計です。  
補足3) 他の排気ダクトに接続する場合は、双方のダクトを挿入後、お客様でテープなどを用いて、適切に固定してください。



爪部

ビニルテープ

排気ダクト